

「第73回 SCCJ研究討論会」および 「IFSCC2013 ブラジル中間大会・国内報告会」開催のご案内

日頃より日本化粧品技術者会の活動へご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。
この度「第73回 SCCJ研究討論会」および「IFSCC2013・国内報告会」を開催いたします。
国内報告会では、10月30日～11月1日にブラジル・リオデジャネイロで開催される「IFSCC 2013 Conference」にて、日本より発表される12報をポスター形式でご発表頂きます。
夕刻からは、研究討論会にて発表される20報の発表者と直接ディスカッション頂ける「Q&Aコーナー」や、「懇談会」をご用意しております。是非、奮ってご参加下さい。

【1：開催概要】

開催日：2013年11月29日(金)

会場：きゅりあん（品川区立総合区民会館）<http://www.shinagawa-culture.or.jp/>
〒141-0011 東京都品川区東大井5-18-1（8F大ホール・7Fイベントホール）

【2：申込方法】

申込用紙へ必要事項をご記入の上、事務局（FAX：045-590-6093）へお申込下さい。
申込FAX受付後、順次受付番号を押印し折返しFAXします。※参加証および請求書は発行いたしません。
※折返し受付番号の押された申込用紙が返送されない場合は、事務局までご連絡下さい。
※申込用紙はSCCJホームページよりダウンロードできます。

参加申込：2013年11月15日（金）締切

【3：参加費と振込先口座】

		会員／代理	一般／当日
A	「第73回 SCCJ研究討論会」+「IFSCC2013・国内報告会」	5,000円	10,000円
B	「第73回 SCCJ研究討論会」+「IFSCC2013・国内報告会」+「懇談会」	12,000円	17,000円

（注1）SCCJ会員とは、正会員、準会員、シニア会員としてご登録されているご本人のみ。

（注2）代理参加とは、正会員が不参加の場合に代理として1名が参加可。

（注3）当日参加の場合、参加費は会員も一般と同額となります。

（注4）A、B共に「Q&Aコーナー」にもご参加頂けます。

下記の指定口座へ **2013年11月21日(木)まで** にお振込下さい。
申込書へ記入した振込金額と異なる場合は、必ず事務局(045-590-6025)へご連絡下さい。
※振込手数料はご負担下さい。※入金業務の円滑化にご協力をお願いいたします。

みずほ銀行 銀座支店 普通 1797932
「日本化粧品技術者会 代表 鳴原 靖宏（シギハラ ヤスヒロ）」

【4：キャンセルについて】

参加申込キャンセルをされる場合、**2013年11月21日(木)まで**に事務局へご連絡下さい。
参加費納入済の場合には、期日までにご連絡を頂いた場合のみ返金いたします。
※ 2013年11月22日(金)以降のキャンセルは返金できません。ご了承下さい。

【5：お問合せ・お申し込み】

日本化粧品技術者会 事務局（本部）
〒224-8558 横浜市都筑区早渕2-2-1 (株)資生堂 リサーチセンター(新横浜)内
TEL：045-590-6025 FAX：045-590-6093

【参加者は発表要旨をWEB閲覧する事ができます】

参加申込者を限定とし、開催前に全ての要旨をSCCJホームページ(<http://www.sccj-ifsc.com>)からPDFダウンロードし事前に関覧して頂けます。
※ 参加申込とは別に「申込フォーム」でのメールアドレスの登録が必要となります。

【申込方法と利用方法】

SCCJホームページ内「第73回 SCCJ 研究討論会およびIFSCG2013・国内報告会」掲載ページ内の、「要旨閲覧申込フォーム」よりメールアドレスを登録して下さい。
11月22日以降、閲覧用パスワードが自動配信されます。(※ 参加費納入済の方から順次)
上記ページ内の要旨PDFをクリックし、配信された閲覧パスワードを入力しダウンロードできます。
※ 閲覧申込フォームは11月22日に締切られます。
※ 期限までに参加費のお支払いが確認できない方については、パスワードは発行されません。

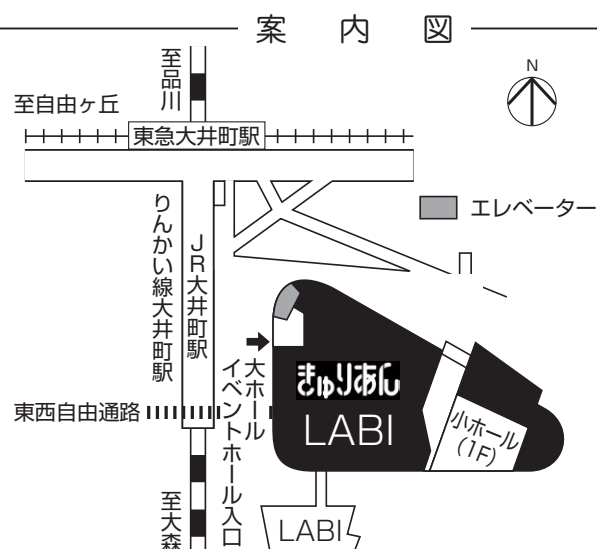
会場案内図

まゆりあん

品川区立総合区民会館

〒140-0011 品川区東大井5-18-1
TEL 03(5479)4100
FAX 03(5479)4110
URL://www.shinagawa-culture.or.jp/

- 交通のご案内
JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線大井町駅下車徒歩1分



第 73 回「SCCJ 研究討論会」プログラム

時 間	発 表 テ ー マ	所 属 企 業 名	発 表 者 名
9:50～ 9:55	開会挨拶 (SCCJ 学術委員会: 内藤委員長)		
9:55～10:10	顕微IRを使用した毛髪横断面解析 ANALYSIS OF HUMAN HAIR CROSS SECTION USING INFRARED MICROSPECTROSCOPY	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラシエホームプロダクツ(株)ビューティケア研究所^{*1} ・ (公財)高輝度光科学研究センター^{*2} 	○ 稲益 悟志 ^{*1} 森脇 太郎 ^{*2} 、池本 夕佳 ^{*2}
10:10～10:25	超高压電子顕微鏡を利用した毛髪微細構造の観察 ULTRASTRUCTURAL OBSERVATION OF HUMAN HAIR WITH HIGH VOLTAGE ELECTRON MICROSCOPY	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホーユー(株)総合研究所^{*1} ・ 名古屋大学エコトピア科学研究所^{*2} 	○ 今井 健仁 ^{*1} 樋口 公孝 ^{*2} 、山本 悠太 ^{*2} 、山本 敏彦 ^{*1} 、荒井 重勇 ^{*2}
10:25～10:40	Cryo FIB-SEMを利用した毛髪の断面観察と3次元可視化 CROSS-SECTIONAL OBSERVATION AND 3-D IMAGING OF THE HUMAN HAIR BY CRYO FIB-SEM	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)資生堂リサーチセンター 	○ 吉川 徳信 生田 香織、稲葉 協子
10:40～10:55	塩基性アミノ酸による毛髪内部補修技術の開発 DEVELOPMENT OF THE REPAIR TECHNOLOGY FOR THE INSIDE OF HUMAN HAIR BY BASIC AMINO ACIDS	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライオン(株)ビューティケア研究所 	○ 廣島 利江 青野 恵、廣島 俊輔、柿澤 恭史、万代 好孝
10:55～11:10	眼輪筋に着目した目もとの加齢変化のメカニズム解析 MECHANISM OF AGE-RELATED CHANGE OF EYES FOCUSED ON ORBICULARIS OCULI MUSCLE	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本メナード化粧品(株)総合研究所 	○ 村上 祐子 足立 浩章、田中 曜、田中 浩、八代 洋一、中田 悟
11:10～11:25	キメの真皮構造と角層の解析、および美肌複合成分の開発 ANALYSIS OF DERMAL STRUCTURE AND THE STRATUM CORNEUM OF THE SKIN MICRORELIEF, AND DEVELOPMENT OF INGREDIENTS FOR THE FAIR SKIN.	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)資生堂リサーチセンター^{*1} ・ 名古屋工業大学^{*2} 	○ 青木 宏文 ^{*1} 麦倉 茂 ^{*1} 、勝田 雄治 ^{*1} 、菅原 美郷 ^{*1} 、八木 栄一郎 ^{*1} 、松本 健郎 ^{*2} 、天野 聡 ^{*1}
11:25～11:40	ケラチン17に着目した角栓形成メカニズムに関する研究 KERATIN 17 IS ASSOCIATED WITH THE FORMATION OF KERATOTIC PLUGS.	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)ナリス化粧品研究開発部 	○ 山崎 浩子 成田 美穂、森田 哲史
11:40～11:55	瞼頬溝の三次元曲率による目もとの印象評価法の開発 DEVELOPMENT OF METHODOLOGY FOR THE EVALUATION OF EYE IMPRESSION BY SURFACE CURVATURES OF SULCUS PALPEBROMALARIS	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本メナード化粧品(株)総合研究所 	○ 五十嵐 敏夫 広瀬 統、八代 洋一、中田 悟
11:55～12:55	昼 食 休 憩		
12:55～13:55	IFSCC2013 ブラジル中間大会・国内報告会(ポスター)		
13:55～14:00	IFSCC 理事より ご案内		
14:00～14:15	Polymethoxyflavonoidによる細胞内局在への影響 THE INHIBITORY EFFECT OF POLYMETHOXYFLAVONOID FOR SUBCELLULAR LOCALIZATION	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日油(株)先端技術研究所^{*1} ・ 東京工科大学応用生物学部先端化粧品コース^{*2} ・ 日油(株)研究本部^{*3} 	○ 吉崎 舟洋 ^{*1} 正木 仁 ^{*2} 、島田 邦男 ^{*3} 、橋爪 論 ^{*1}
14:15～14:30	5環性トリテルペンのメラニン分解促進作用 ACCELERATING EFFECT ON MELANIN DEGRADATION BY PENTACYCLIC TRITERPENES	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士フィルム(株)医薬品・ヘルスケア研究所^{*1} ・ 富士フィルム(株)解析技術センター^{*2} 	○ 本間 俊之 ^{*1} 大村 現 ^{*2} 、景山 茂樹 ^{*1} 、永田 幸三 ^{*1}

時 間	発 表 テ ー マ	所 属 企 業 名	発 表 者 名
14:30~14:45	メラノソーム貪食表皮ケラチノサイトの挙動 CHARACTERISTIC OF MELANOSOME PHAGOCYTIZING KERATINOCYTES	・東京工科大学 応用生物学部 先端化粧品コース ^{*1} ・(株)アイ・ティー・オー ^{*2} ・東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 ^{*3}	○ 當山 亜利沙 ^{*1} 加藤 彩夏 ^{*1} 、糸賀 和義 ^{*3} 、 永田 武 ^{*1,*2} 、正木 仁 ^{*1}
14:45~15:00	ナノ粒子化したセラミドによる皮膚バリア機能 改善効果の向上 ENHANCEMENT OF IMPROVEMENT EFFECT ON SKIN BARRIER FUNCTION BY NANO-SIZED CERAMIDE PARTICLES.	・富士フイルム(株) 医薬品・ヘルスケア研究所	○ 中畝 明菜 荒河 純、森 久容、 景山 茂樹、永田 幸三
15:00~15:15	タモギタケ抽出物の抗炎症効果 ANTI-INFLAMMATORY EFFECTS OF PLEUROTUS CORNUCOPIAE EXTRACTS	・香栄興業(株) 技術部 研究開発G ^{*1} ・東京工科大学 応用生物学部 先端化粧品コース ^{*2}	○ 中西 智洋 ^{*1} 木村 千恵子 ^{*1} 、大社 勇太 ^{*1} 、 三谷 茂樹 ^{*1} 、鈴木 琢也 ^{*1} 、 正木 仁 ^{*2}
15:15~15:30	分子、細胞および血液を用いた皮膚感作性評 価の試み ATTEMPT TO EVALUATE SKIN SENSITIZATION POTENTIAL USING MOLECULE, CELL AND BLOOD	・(株)資生堂 リサーチセンター ^{*1} ・東北大学 ^{*2}	○ 跡部 朋美 ^{*1} 辻田 恭子 ^{*1} 、廣田 衛彦 ^{*1} 、 足利 太可雄 ^{*1} 、相場 節也 ^{*2} 、 上月 裕一 ^{*1}
15:30~15:40	休 憩		
15:40~15:55	練り香水の香り立ち持続性及びその実証方法 ODOR DURATION OF SOLID PERFUMES AND AN INSTRUMENTAL METHOD FOR THE DEMONSTRATION	・(株)ブラネット	○ 森 寛 切目 有紀、鈴木 忠樹
15:55~16:10	アミノプロピル結合型カラムを用いた高速液体 クロマトグラフィーによる医薬部外品分析の検討 ANALYSIS OF QUASI-DRUG AN AMINOPROPYL- BONDED SILICA COLUMN BY HIGH-PERFORMANCE LIQUID CHROMATOGRAPHY	・(株)ウテナ	○ 川田 剛久 影島 一己、清水 敏之
16:10~16:25	キュービック液晶を活用した経皮吸収促進剤 の開発 TRANSEPIDERMAL DELIVERY SYSTEM WITH THE CUBIC LIQUID CRYSTAL	・ポーラ化成工業(株)	○ 竹山 雄一郎 小方 隆史、赤塚 秀貴
16:25~16:40	トラネキサム酸セチル塩酸塩(TXC)/水2成分系 の自己組織化挙動 SELF-ASSEMBLING BEHAVIOR IN TRANEXAMIC ACID CETYL ESTER HYDROCHLORIDE(TXC)/ WATER BINARY SYSTEM	・千葉科学大学薬学部 ^{*1} ・(株)シャネル 化粧品技術開発研究所 ^{*2}	○ 太田 珠生 ^{*1} 宮本 雅義 ^{*2} 、鈴木 大裕 ^{*2} 、 山下 裕司 ^{*1} 、坂本 一民 ^{*1}
16:40~16:55	アクリレーツコポリマーを配合したセッケン系 ボディソープの連用による冬季の肌のかゆみ の軽減作用 IMPROVEMENT OF WINTER SEASON-RELATED SKIN ITCHINESS WITH SOAP-BASED BODY WASH CONTAINING ACRYLATES COPOLYMER	・日本ルーブリゾール(株) ^{*1} ・東京工科大学 応用生物学部 先端化粧品コース ^{*2}	○ 堀越 俊雄 ^{*1} 正木 仁 ^{*2}
16:55~17:10	カチオン性高分子と界面活性剤の複合体が 皮膚洗浄剤の使用感に与える影響について INFLUENCE OF ANIONIC SURFACTANT -CATIONIC POLYMER COMPLEX ON THE FEELING OF SKIN CLEANSING AGENT.	・ライオン(株) ビューティケア研究所 ^{*1} ・ライオン(株) 分析技術センター ^{*2}	○ 西村 彦人 ^{*1} 筒井 葉月 ^{*1} 、藤山 昌彦 ^{*1} 、 河野 美樹 ^{*2} 、万代 好孝 ^{*1}
17:10~17:15	閉会挨拶 (SCCJ学術委員会:西條副委員長)		
17:25~18:15	「Q&Aコーナー」 ※ 討論会発表者によるパネル掲示、ディスカッション。皆様ご参加頂けます。		
17:20~18:20	「懇談会」 ※ 懇談会申込をされた方のみご参加頂けます。		

「IFSCC2013 ブラジル中間大会・国内報告会」プログラム

※ ポスター発表（時間：12:55～13:55／場所：7階イベントホール）

No.	発表テーマ	所属企業名	発表者名
1	真皮乳頭突起構造と線維状構造の皮膚加齢変化における特徴と、その簡便計測法 A SIMPLE METHOD FOR ASSESSMENT OF AGE-RELATED CHANGES IN PHYSICAL PROPERTIES OF FACIAL DERMAL PAPILLA AND FIBROUS STRUCTURES	<ul style="list-style-type: none"> ・ポーラ化成工業^(株)^{*1} ・岩手医科大学皮膚科学講座^{*2} 	<p>○水越 興治^{*1}</p> <p>米倉 和輝^{*1}、後藤 悠^{*1}、 二川 朝世^{*1}、中村 多実子^{*1}、 大場 愛^{*1}、平山 賢哉^{*1}、 高橋 和宏^{*2}</p>
2	洗浄剤による肌荒れは、慢性的な酸化ストレスを介し、シワ形成を誘導する A HYPOTHESIS THAT SKIN ROUGHNESS INDUCED BY A DETERGENT TRIGGERS WRINKLE FORMATION THROUGH CONTINUOUS OXIDATIVE STRESS	<ul style="list-style-type: none"> ・^(株)コスモステクニカルセンター^{*1} ・東京工科大学応用生物学部先端化粧品コース^{*2} 	<p>○京谷 大毅^{*1}</p> <p>森 亮太^{*2}、井筒 ゆき子^{*1}、 清水 健司^{*1}、正木 仁^{*2}</p>
3	老人性色素斑皮膚における基底膜へパラン硫酸の役割 THE ROLE OF HEPARAN SULFATE AT THE DERMAL-EPIDERMAL JUNCTION IN HYPERPIGMENTATION	<ul style="list-style-type: none"> ・^(株)資生堂リサーチセンター 	<p>○入山 俊介</p> <p>飯野 雅人、小野 隆之、 天野 聡、長谷川 聖高、 藤原 留美子、佐藤 潔</p>
4	アルキルグリセリルアスコルビン酸誘導体の分子構造とメラニン生成抑制能との関係 RELATIONSHIP BETWEEN THE MOLECULAR STRUCTURES OF ALKYL GLYCERYL-ASCORBATE DERIVATIVES AND THEIR INHIBITORY EFFECTS ON MELANOGENESIS	<ul style="list-style-type: none"> ・成和化成^(株) 	<p>○松岡 桓準</p> <p>米田 久美子、勝山 雄志、 平 徳久、吉岡 正人</p>
5	ポルフィリン症患者への可視光防御化粧料の有用性検証 A NOVEL MEDICAL APPLICATION OF COSMETICS IN THE TREATMENT OF VISIBLE-LIGHT PHOTSENSITIVITY REACTIONS IN PORPHYRIA PATIENTS	<ul style="list-style-type: none"> ・^(株)コーセー 研究所^{*1} ・金沢赤十字病院^{*2} ・東京慈恵会医科大学^{*3} ・近畿大学^{*4} 	<p>○寺村 崇^{*1}</p> <p>水野 誠^{*1}、浅野 新^{*1}、 川原 繁^{*2}、上出 良一^{*3}、 川田 暁^{*4}</p>
6	微生物代謝経路を阻害することによって、体臭成分ジアセチルの発生は効果的に抑制される DIASETYL, A NOVEL BODY ODOR COMPOUND, IS EFFECTIVELY SUPPRESSED BY INHIBITION OF MICROBIAL METABOLIC PATHWAYS LEADING TO THE GENERATION OF MALODOR	<ul style="list-style-type: none"> ・^(株)マンダム技術開発センター基盤技術開発室 	<p>○原 武史</p> <p>松井 宏、久加 亜由美、 志水 弘典</p>
7	ウメ果実エキスの肌および毛髪に対する抗糖化作用 JAPANESE TRADITIONAL FRUIT EXTRACT, AGES CROSSLINKS BREAKER, IMPROVE AGED SKIN AND HAIR	<ul style="list-style-type: none"> ・丸善製薬^(株)総合研究所 	<p>○川嶋 善仁</p> <p>岩橋 弘恭、大戸 信明</p>

No.	発表テーマ	所属企業名	発表者名
8	高感度近赤外カメラシステムによる顔の水分分布可視化と化粧品効果の評価 VISUALIZATION OF WATER DISTRIBUTION IN FACIAL SKIN USING NOVEL HIGH-SENSITIVITY WATER IMAGING SYSTEM AND ITS APPLICATION TO COSMETICS EVALUATION	・(株)資生堂 リサーチセンター ^{*1} ・産業技術総合研究所 ^{*2}	○ 矢内 基裕 ^{*1} 江川 麻里子 ^{*1} 、有本 英伸 ^{*2} 、 萩原 基文 ^{*1} 、菊地 久美子 ^{*1} 、 舛田 勇二 ^{*1} 、中村 浩一 ^{*1} 、 平尾 哲二 ^{*1}
9	高浸透性を実現したマルチラメラベシクルの開発 ENHANCED DELIVERY SYSTEM OF ACTIVE INGREDIENTS USING C-SOME MULTI-LAMELLAR VESICLES WITH HIGH PENETRATION ABILITY	・(株)コーセー 研究所	○ 宮地 いつき 緒方 亜美、坂田 修、 紺野 義一、石田 一弘、 江川 淳一郎
10	ファンデーション分布可視化のための、分光フィルタによる新規定量・分布計測システム NOVEL QUANTITATIVE/SPATIAL MEASUREMENT SYSTEM WITH SPECTRAL FILTER FOR VISUALIZATION OF MAKE-UP FOUNDATION DISTRIBUTION	・(株)カネボウ化粧品 スキンケア研究所 ^{*1} ・豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 ^{*2} ・花王(株) 感性科学研究所 ^{*3}	○ 西野 顕 ^{*1} 中村 睦子 ^{*1} 、宮下 京子 ^{*1} 、 中内 茂樹 ^{*2} 、坂巻 剛 ^{*3}
11	3DCGシミュレーションを用いた真珠肌ベースメイク料開発への取り組み THREE-DIMENSIONAL COMPUTER GRAPHIC SIMULATION TO DEVELOP BASE MAKEUP FOR PEARLY SKIN	・(株)ナリス化粧品 ^{*1} ・関西学院大学 ^{*2}	○ 岡田 明大 ^{*1} 飛谷 謙介 ^{*2} 、西山 久美子 ^{*1} 、 石田 適志 ^{*2} 、朴 理沙 ^{*2} 、 長田 典子 ^{*2}
12	高持続性水系メイクアップ化粧料の開発:疎水化表面処理粉体のO/W型乳化物への分散 DEVELOPMENT OF A NOVEL WATER-BASED LONG LASTING MAKEUP: DISPERSION OF HYDROPHOBICALLY SURFACE-TREATED PIGMENTS IN O/W EMULSION	・花王(株) ビューティケア研究センター	○ 秋山 恵里 矢後 祐子、福田 啓一

【参加者は発表要旨をWEB閲覧する事ができます】

参加申込者を限定とし、開催前に全ての要旨をSCCJホームページ(<http://www.sccj-ifsc.com>)からPDFダウンロードし事前に関覧して頂けます。

※ 参加申込とは別に「申込フォーム」でのメールアドレスの登録が必要となります。

【申込方法と利用方法】

SCCJホームページ内「第73回SCCJ研究討論会およびIFSCC2013・国内報告会」掲載ページ内の、「要旨閲覧申込フォーム」よりメールアドレスを登録して下さい。

11月22日以降、閲覧用パスワードが自動配信されます。(※参加費納入済の方から順次)上記ページ内の要旨PDFをクリックし、配信された閲覧パスワードを入力しダウンロードできます。

※ 閲覧申込フォームは11月22日に締切られます。

※ 期限までに参加費のお支払いが確認できない方については、パスワードは発行されません。

第73回 SCCJ研究討論会 および
IFSCC2013ブラジル中間大会・国内報告会 参加申込書

申込FAX送付先:045(590)6093

No.	(フリガナ) 参加者氏名	参加区分 ※該当するものに○印	(フリガナ) 代理参加の場合は 正会員名を記入	参加申込(種類) 【A】討論会+国内報告会 【B】討論会+国内報告会+懇談会	参加費 1名分合計
見本	ケショウ ハナコ 化粧 花子	会員 代理 一般	ギジュツ タロウ 技術 太郎	【B】討論会+国内報告会+懇談会(代理)=12,000円	
1		会員 代理 一般			
2		会員 代理 一般			
3		会員 代理 一般			
4		会員 代理 一般			
5		会員 代理 一般			
ご記入欄	企業名			参加費合計	¥
	申込担当者氏名			振込予定日	月 日
	TEL / 返信先FAX	TEL	/ 返信先 FAX番号:		
	E-Mail				

【お願い】下段の受付連絡票を返信いたしますので、返信先FAX番号を必ずご記入下さい。

参加申込:11月15日(金)締切 参加費:11月21日(木)締切

【参加者はSCCJホームページより要旨を閲覧できます】

ご利用になるには《閲覧パスワード申込》が必要です。11月22日まで。
申込方法はSCCJホームページをご確認下さい。(http://www.sccj-ifsc.com/)

受付連絡票

	受付番号
1	
2	
3	
4	
5	

.....

.....

.....

.....

.....

.....